

県立瀬谷高等学校における学校運営協議会開催結果

本校の学校運営協議会を下記のとおり開催した。

審議会等名称	県立瀬谷高等学校 平成29年度 第1回学校運営協議会
開催日時	平成29年5月21日(土) 10時00分～11時00分
開催場所	県立瀬谷高等学校 応接室
出席者	<p>[役職名]</p> <p>[会長] 渋谷 京 本校PTA会長(保護者)</p> <p>[副会長] 渡辺弘之 本校同窓会副会長(同窓会)</p> <p>[委員] 小野栄一 前瀬谷第4地区連合自治会長(地域)</p> <p>中岡正廣 鎌倉女子大学大学教授(地域、有識者)</p> <p>中村啓文 横浜リハビリテーション専門学校理学療法科長(有識者)</p> <p>岩崎彰夫 本校校長</p> <p>[事務局] 伊藤敬(本校副校長)、宮島和彦(本校教頭)</p>
審議(会議)経過	<p>1 学校長挨拶</p> <p>2 委員紹介</p> <p>3 協議</p> <p>(1) 会長、副会長選出</p> <p>○会長 渋谷京、副会長 渡辺弘之(委員承認)</p> <p>(2) 平成29年度の学校運営の基本方針について</p> <p>○資料に基づいて説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特別な生徒ではなく生徒一人ひとりに必要なものを支援していく神奈川の支援教育を推進する。 ・生徒へのキーワード「一段高いステージへ」「人に寄り添う思いやり」は文化祭の副題になるなど浸透しており、言葉として定着してきているので具体的な取組みの充実をよりいっそう図りたい。 ・生徒の潜在能力を引き出すよう取組みをすすめている。 ・昨年度の進路実績は有名大学の合格者が倍増するなど顕著である。追跡調査から部活動を頑張った生徒の進路実現が高い。何事にも頑張る生徒を育てたい。 ・自転車通学の生徒も多く、通学路指導等を徹底している。 <p>(基本方針 委員承認)</p> <p>○課題への取組みについて資料に基づいて説明</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学力向上、自転車通学、地域連携、校舎耐震補強工事 <p>○課題の取組みに関する意見集約</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自転車指導に関しては加害者の視点も重要であろう。 ・交通安全についてはPTAとの連携も必要であろう。 ・部活動をやっていない生徒の状況もよく把握するとよい。 ・同窓会等と連携し、受験での経験や社会体験を話してもらう機会を設けると有効ではないか。 ・校舎耐震補強工事において部活動などで校外施設が必要であれば地域としても支援したい。 ・瀬谷高の特色の一つに文化祭がある。外部からはたいへん楽しそうに見えており、よりい

	<p>っそう充実が図られるとよい。 (課題への取組み 委員承認)</p> <p>(3) 部会の設置について ○資料をもとに説明 (学校評価部会、地域連携部会の設置 委員承認)</p>
会議資料	<ol style="list-style-type: none"> 1 平成29年度学校運営協議会構成員及び会議の日程について 2 平成29年度学校運営の基本方針について 3 平成29年度の取り組むべき課題について 4 これまでの課題への取り組み状況 5 平成28年度進路状況 6 参考資料 (『神奈川県立高校のコミュニティ・スクールの手引き』より) 7 学校要覧 (平成28年度) 8 学校案内 (平成28年度)
次回開催予定日	平成29年10月27日 (金)
問合せ先	<p>県立瀬谷高等学校 副校長 伊藤 敬</p> <p>電話番号 045-301-6747</p> <p>ファックス番号 045-304-2955</p>